



群馬県立大間々高等学校

所在地 〒376-0102
群馬県みどり市大間々町桐原 193-1
URL <https://omama-hs.gsn.ed.jp/>

TEL 0277-73-1611
FAX 0277-72-4212
E-mail omama-hs@edu-g.gsn.ed.jp

校訓「自主」「至誠」「前進」

校風「雄健」「学勤業励」

個性を伸ばし 夢をかなえよう

今年で124年目を迎えた大間々高校は、県下で初めて全日制の単位制普通科高校となった学校です。

単位制とは、生徒自身が自分の進路や興味・関心に応じて3年間の授業計画を立て、多くの科目を選択して学ぶことができるシステムのことです。

「大学進学を目指したい!」「看護師になりたい!」「調理師になりたい!」というように、自らの進路目標に向かって、何が必要かを考え、何を学ぶかを自分で選択することができます。



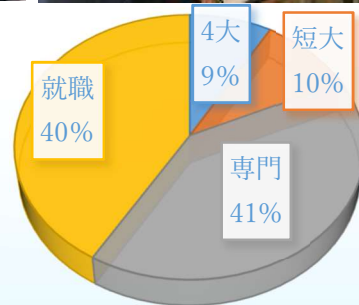
多様な検定・資格 商業・保育・食物・被服などの資格・技術検定が取得できます。

ー取得資格の例ー ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、情報処理検定、簿記検定
家庭科技術検定（食物調理、被服製作、保育）



多様な進路実績 過去3年間の主な進路先と進路状況です。

- 大学進学 群馬県立女子大学、足利大学、桐生大学、上武大学、共愛学園前橋国際大学、実践女子大学、関東学園大学、他
- 短期大学 育英短期大学、埼玉東萌短期大学、東京福祉大学短期大学部、新島学園短期大学 他
- 専門学校 前橋医療福祉専門学校、太田医療技術専門学校、太田情報商科専門学校、東群馬看護専門学校、桐生准看護学校、群馬調理師専門学校 他
- 就職 株式会社 SUBARU、株式会社ミツバ、株式会社山田製作所、株式会社やまひろ、山崎製パン株式会社、株式会社石島運輸倉庫、株式会社群馬電機、澤藤電機株式会社 他



SDGs みらい探究

大間々高校では、「総合的な探究の時間」を「SDGs みらい探究」と名付け、3年間を通してSDGsの視点を踏まえて、次の3つの力を身に付けることを目標としています。予測不可能なこれからの社会を生き抜くためには、自分の頭で考え行動できることが大切です。そして、地域や社会のために貢献し、自分を有用だと感じることで、真の強さを身に付けられると考えています。

- 1 主体的に考える力 課題に気づき自分の頭で考える
- 2 貢献する力（利他） 解決に向けて行動できる
- 3 困難から回復する力（レジリエンス） 自己有用感、真の強さを身に付ける

学校生活

1年間のうち、学校行事では体育祭または文化祭、球技大会、予餞会、進路行事では企業学校見学会やインターンシップ、合同企業説明会など様々な行事があります。



合同企業説明会



球技大会



1日旅行



予餞会

制服 男女ともブレザーです。

スラックス・スカートが選択でき、
ネクタイ・リボンも選択ができます。



部活動

ー運動部ー

男子バスケットボール 女子バスケットボール バドミントン
女子バレーボール 卓球 硬式野球 陸上競技 サッカー
硬式テニス 弓道

ー文化部ー

音楽 インターアクト 写真
美術 パソコン



男子バスケットボール



女子バスケットボール



弓道



インターアクト



サッカー



硬式野球



写真



音楽

大間々高校の望む生徒像

- ◇高校生活の目標がしっかりしていて、その目標達成に向かって、継続的な努力ができる強い意志をもった生徒
- ◇基本的な生活習慣が身に付き、学習・部活動に積極的に取り組むことができ、最後まであきらめずに頑張れる生徒

卒業生からのメッセージ

☆私にとって大間々高校の3年間は、人生の転機でした。私は中学生のとき、人前で喋ることが苦手でした。しかし、「SDGs 井上浦造みらい塾」の活動の中で多くの発表活動を経験し、今では大学でプレゼンテーションの司会を任されるようになりました。それができるようになったのは、先生方や周りの友達の支え、そして恵まれた環境があったからでした。最後には、自分の進路実現に向けて頑張ることができました。

☆大間々高校で過ごした3年間は、とても楽しかったです。新型コロナウイルスの影響で、分散登校になったり、行事が中止になってしまったこともありました。しかし、先生方や友人たちのおかげで充実した高校生活を送ることができました。また、3年間の中で自分の将来に向けた科目を選択したり、様々な検定などを通して自分を成長させることができました。